



湯梨浜中学校だより

『礼輪笑活（れいわしょうかつ）』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文

令和2年12月2日

【自分の路は自分で切り拓く】

≪3年生の放課後学習≫



昨日で2日間の期末テストが終わり、1・2年生は一段落、しかし、3年生は明日にも総合テストがあり、放課後学習も始まりました。県外ではすでに受験が始まっている学校もあり、専修学校の出願を皮切りに、私立学校や国立高専の入試に向けての出願が年内から始まります。まだまだ志望校について悩んでいる人も少なくないと思いますが、家族の意見や仲間・先輩方の意見も参考にしながらしっかり考えて、最終的に自分の路は自分の意志で決めてほしいと思います。

期末テストの終わった1・2年生も「先のこと・他人事」ではありません。すでに自分の夢に向かって、進学先を考えて取り組んでいる人もいます。新たなことを学んだり、新しい出会いから進みたい路が変わることもよくあることで、好きな教科だけでなくそれぞれの教科の特性を活かしながら進める路を広げていきましょう。後で後悔することのないように日々の学習を積み上げ、心身を鍛えながら「将来に向けての力」をしっかりと伸ばしていきましょう。

【開校2年目の湯梨浜中学校について】

～授業研究会・計画訪問等の指導助言より～

先日、校内の授業研究会を行い、全国各地の学校を何十年と訪問され、中学校だけでなく小・高等学校等さまざまな学校や授業を研究してこられたある大学の先生方にご指導をいただきました。文科省等の教育行政機関とのつながりも長く、その言葉の重さを改めて感じました。以下は、その先生方のご助言と本年度の計画訪問でご指導いただいた県教委・町教委等の担当の方々からのお話です。

《湯梨浜中学校の現状について》

- ①文化祭の運営でもわかるように生徒が素直に伸び伸びと活動できている。「生徒が主役」の学校づくりが明確にされていて、生徒たちや教職員の姿に新しい伝統がすでにできつつあることを感じた。今後は「ICT機器の活用・ギガスクール」への取り組みを進めてほしい。
- ②「挨拶・姿勢」等の廊下や教室の掲示物、学校のいたる所の掲示物に生徒の活動の跡が見えるように残っている。学級だよりの発行や教室整備にしっかり取り組まれている学級も多かったが、中には掲示物の古い物が掲示されたままの学級もあった。
- ③全国各地、さまざまな県や学校で取り組まれている「協同学習」ではあるが、長年取り組んでいながら定着せず成果の上がらない学校もある中、すでにこうして全職員体制で取り組んで着実に取り組みが進んでいることはすばらしい。
- ④「統一感」が感じられ、集団づくりが当たり前のように進められているように感じられた。開校して数年経っていても落ち着かずにトラブル続きの学校も少なくない中、先生方や生徒たちの「穏やかな姿」に感動した。開校わずか一年半でこのように落ち着いて学校運営がされている例は少ないと思う。

- ⑤事務室の運営もよく対応が素晴らしい。持っておられた手荷物を下に置いて、きちんと挨拶をされた時には感激した。特に女先生方の電話対応や来客・生徒たちへの対応が丁寧に行われている。
- ⑥今年はこの新型コロナへの対応のため、運動会や文化祭等の各行事での対応が困難であり、他校では会場への人数制限や内容を大幅に削減されていたが、湯梨浜中では人数制限や駐車場問題にも努力されていて好評であった。
- ⑦現在、新型コロナの第2波・3波がきている世界的にも厳しい状況の中で、修学旅行への対応や判断は生徒やその家族を守る上でも大変困難であったと思われる。しかし、事前のアンケートやPTA役員会等々をしっかりとされて、とても細やかな対応と先を見越した適切な判断であったと思っている。11月の3年生の町内巡りでは好天の中、とても楽しんでいただようで良い思い出づくりができたようである。
- ⑧特別支援学級・不登校対策・相談活動について、支援会議や丁寧な個人指導が継続的に行われており、新たな取り組みも進められて成果が少しずつ現れてきている。
- ⑨新しい施設・設備の管理には十分な配慮がされている。全体的にはきれいにされているが、トイレや部室の掃除が今ひとつ不十分な箇所もあるようだ。
- ⑩部活動の活躍も素晴らしい。水泳や柔道・剣道、バドミントンや硬式テニスの県大会優勝等々、他校にない幅広い部活数で充実した活動が展開されている。ダンス部も地域の活動に参加したり新たなステージへ挑戦していたり、駅伝部が男女ともに県大会でも上位入賞したことから学校の勢いを感じる。

中にはわずか数分間の授業参観もありましたが、このように生徒・職員等の学校全体の長所を中心に見ていただきました。現実には足りないところや努力不足の点、わずか1年半の取り組みとして不十分な点は上げたらきりがないところを、無理して褒めていただいたようにも思います。しかし、先日、研修に来られた県内の高校の30名の初任者や町内の小学校の先生方からも同じようなお話をたくさんいただきました。

最近では廊下で生徒たちの歌声が絶えず聞こえるようになり、全ては落ち着いた生活態度や挨拶、さわやかな笑顔につきますと思います。これらは、保護者の皆様・地域の方々のご支援のお陰であり感謝しているところです。これに気を緩めることなく、常に向上心を大切にしていきたいと思っていますところです。

【降雪時の送迎について】

12月に入り、いよいよ冬将軍が到来する季節に入りました。今後、道路に積雪があり、自転車での登校が困難な場合は、ご家族の方のご協力をいただくことにもなると思います。保護者の皆様には「積雪時の登下校」について改めてお願いをしますが、事故やトラブル等が起きないように最大限のご配慮をお願いします。

また、過去には雪が降っても自転車で登校する生徒がいたようですが、くれぐれも車道を走るということがないようにご指導ください。特に道路が凍結していたり、圧雪の場合は非常に危険です。無理をして事故に遭ってケガでもしたら大変なことですし、通行している車に迷惑をかけることにもなります。安全面を含め、ご家族でも十分にご指導をお願いします。

★連絡

年末年始の学校の閉庁について、今年は新型コロナへの対応のための閉庁も含めて12月28日（月）～1月4日（月）までが閉庁日となります。2学期の終業式が12月24日（木）・3学期の始業式は1月6日（水）です。

緊急時の連絡先となる湯梨浜中学校携帯電話はお知らせした通りです。生徒たちの命に関わるような重大な連絡時のみの利用となります。